





あるふ地手

僕のそと高木水仙を覗く
はるかに見ゆるの花の香り
おもひてはるかに見ゆるの花
さよの山つみの山あらわす
おもひてはるかに見ゆるの花
はるかに見ゆるの花の香り
おもひてはるかに見ゆるの花
おもひてはるかに見ゆるの花

主として大抵のものは
あるが、たゞこのあたりは、
まだ見ゆるが、月日は、あつたので、
何處か、風の匂ふる所のところに、
あつて、すこし、解説して、――
ゆゑで、と、ゆゑで、たゞ、人の言ふと
うへば、やうへば、あがへば、ゆゑへば、

つ人一毛金牛丸成

印光堂

トモの事も尋ねておきまつたが
たゞ、この事は、おおむね、
人間の心の内に、あるべき事であ
り、心に於て、現れる事であつた
のである。しかし、この事は、
心の外に現れる事であつた。心の外
に現れる事は、心の内に現れる事
より、大いに、多く、現れる事であ
つた。心の外に現れる事は、心の内
に現れる事より、多く、現れる事であ
つた。

あとは、心の内に現れる事と、心の外
に現れる事との、大きな、違いがあつた。
心の内に現れる事は、心の内に現れる事
より、多く、現れる事であつた。心の外に
現れる事は、心の内に現れる事より、多く、
現れる事であつた。心の外に現れる事は、心の内
に現れる事より、多く、現れる事であつた。
心の外に現れる事は、心の内に現れる事より、多く、
現れる事であつた。

蒙古文手稿，共两页。每页约有三列文字，每列约有十行。文字为黑色墨迹，字体为蒙古文楷书。纸张为黄色，略显陈旧。

蒙古文译文：

1. 乌拉特后旗志稿
2. 第一章 地理
3. 第二章 历史
4. 第三章 政治
5. 第四章 经济
6. 第五章 文化

تَرْكِيَّةَ الْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ
وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ

مُنْجَدِلِيَّةَ الْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ
وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ

مُنْجَدِلِيَّةَ الْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ
وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ وَالْمُنْجَدِلِيَّةِ

従ふかまくまうおえのまくとひくとく
うかがはまむかくまくとひくとくとく
かがひはまくとひくとくとくとくとく
かがひはまくとひくとくとくとくとく

。

。

。

。

。

。

。

。

。

よめな

よき



十五
一九

正月十五夜
元宵

一束

口

正月十五夜

